



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 住友精密工業

上場取引所 東

コード番号 6355 URL <https://www.spp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 秀彰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 石丸 正吾

TEL 06-6489-5816

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	24,935	20.5	2,288	246.8	2,100	124.8	1,352	201.3
2019年3月期第2四半期	20,686	0.2	659		934		448	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,145百万円 (235.6%) 2019年3月期第2四半期 341百万円 (24.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	255.58	
2019年3月期第2四半期	84.82	

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	79,316	31,210	37.9	5,678.61
2019年3月期	81,345	30,234	35.7	5,492.68

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 30,050百万円 2019年3月期 29,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		2.50		0.00	2.50
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 1. 当社は、剰余金の配当につきましては、中間配当及び期末配当の年2回を基本方針としておりますが、中間配当は無配とし、また現時点では期末配当予想額は未定であります。詳細につきましては、同日に開示しております「剰余金の配当(中間配当無配)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 当社は2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、2019年3月期は25円となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	9.2	3,200	24.0	3,000	11.6	2,100		396.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	5,316,779 株	2019年3月期	5,316,779 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	24,988 株	2019年3月期	24,920 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	5,291,818 株	2019年3月期2Q	5,292,446 株
------------	-------------	------------	-------------

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、輸出を中心として弱さが見受けられますものの、企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかながらも回復基調が続いております。一方、通商問題の動向や地政学リスクなどによる海外経済への懸念等が見受けられ、また、消費増税後の消費の低迷や家計の節約志向の高まりへの懸念もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況下で推移しております。

このような環境下でありまして、当社グループは一体となりまして各分野の受注確保と拡販に努めるとともに、新製品の開発と用途拡大に取り組んでまいりました結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比20.5%増加し、24,935百万円となり、損益につきましては、営業損益は2,288百万円（前年同期比246.8%増）、経常損益は2,100百万円（前年同期比124.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純損益は1,352百万円（前年同期比201.3%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比べ2,029百万円減少し、79,316百万円となりました。また、負債合計は、前期末に比べ3,004百万円減少し、48,106百万円となりました。なお、純資産は31,210百万円となり、自己資本比率は前期末に比べ2.2ポイント好転し、37.9%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想及び配当予想につきましては修正がございます。

詳細につきましては、同日発表いたしました「第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び「剰余金の配当（中間配当無配）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,110	9,936
受取手形及び売掛金	18,857	15,987
製品	4,975	4,552
仕掛品	12,591	14,317
原材料及び貯蔵品	8,323	8,351
その他	2,486	2,276
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	57,332	55,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,128	8,071
その他(純額)	7,457	7,976
有形固定資産合計	15,585	16,047
無形固定資産		
のれん	532	473
その他	945	918
無形固定資産合計	1,478	1,392
投資その他の資産	6,949	6,467
固定資産合計	24,013	23,907
資産合計	81,345	79,316
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,673	6,956
短期借入金	15,246	15,711
1年内返済予定の長期借入金	4,116	3,209
賞与引当金	1,391	1,354
工事損失引当金	84	19
防衛装備品関連損失引当金	5,061	5,061
その他	7,616	7,856
流動負債合計	43,190	40,169
固定負債		
長期借入金	6,150	5,730
退職給付に係る負債	1,084	1,113
資産除去債務	136	143
その他	548	949
固定負債合計	7,920	7,936
負債合計	51,110	48,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金	11,332	11,350
利益剰余金	7,883	9,070
自己株式	△102	△102
株主資本合計	29,425	30,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	762	582
為替換算調整勘定	△460	△558
退職給付に係る調整累計額	△661	△603
その他の包括利益累計額合計	△358	△580
非支配株主持分	1,168	1,160
純資産合計	30,234	31,210
負債純資産合計	81,345	79,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	20,686	24,935
売上原価	15,407	17,658
売上総利益	5,279	7,277
販売費及び一般管理費	4,619	4,988
営業利益	659	2,288
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	15	17
為替差益	256	-
持分法による投資利益	139	184
その他	30	47
営業外収益合計	443	249
営業外費用		
支払利息	110	102
為替差損	-	264
その他	58	70
営業外費用合計	168	437
経常利益	934	2,100
特別損失		
災害による損失	121	-
特別損失合計	121	-
税金等調整前四半期純利益	812	2,100
法人税等	262	694
四半期純利益	549	1,406
非支配株主に帰属する四半期純利益	100	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	448	1,352

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	549	1,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△580	△188
為替換算調整勘定	△55	△89
退職給付に係る調整額	89	57
持分法適用会社に対する持分相当額	337	△40
その他の包括利益合計	△208	△261
四半期包括利益	341	1,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	307	1,130
非支配株主に係る四半期包括利益	33	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	812	2,100
減価償却費	895	917
のれん償却額	43	41
賞与引当金の増減額(△は減少)	44	△35
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	123	111
資産除去債務の増減額(△は減少)	1	6
受取利息及び受取配当金	△17	△18
支払利息	110	102
災害損失	121	-
為替差損益(△は益)	△6	7
持分法による投資損益(△は益)	△139	△184
売上債権の増減額(△は増加)	4,408	3,428
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,773	△1,408
仕入債務の増減額(△は減少)	194	△2,663
その他の資産の増減額(△は増加)	△330	240
その他の負債の増減額(△は減少)	△537	△1,150
小計	2,952	1,495
利息及び配当金の受取額	292	278
利息の支払額	△103	△101
災害損失の支払額	△31	-
法人税等の支払額	△734	△293
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,375	1,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△332	△643
無形固定資産の取得による支出	△35	△90
子会社株式の取得による支出	-	△4
投資有価証券の売却による収入	-	68
長期貸付金の回収による収入	0	1
その他	28	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△338	△661
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,151	564
長期借入れによる収入	-	600
長期借入金の返済による支出	△630	△1,926
リース債務の返済による支出	△31	△71
配当金の支払額	△132	-
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,946	△833
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	△57
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	102	△173
現金及び現金同等物の期首残高	10,599	10,091
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,702	9,918

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

影響額が僅少なものにつき、簡便的な方法を採用しております。

(会計方針の変更)

第1 四半期連結会計期間より一部の海外子会社においてIFRS16号「リース」を適用しております。これにより、借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。当該会計基準の適用にあたり、当社グループは経過措置として認められている累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2 四半期連結貸借対照表において有形固定資産の「その他」が472百万円、流動負債の「その他」が184百万円、固定負債の「その他」が456百万円それぞれ増加しております。なお、この変更による当第2 四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	熱エネルギー・ 環境関連事業	I C T 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,166	3,690	3,828	20,686	-	20,686
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	13,166	3,690	3,828	20,686	-	20,686
セグメント利益又は セグメント損失(△)(営業 利益)	362	△181	478	659	-	659

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙 関連事業	熱エネルギー・ 環境関連事業	I C T 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,792	4,552	5,591	24,935	-	24,935
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	14,792	4,552	5,591	24,935	-	24,935
セグメント利益(営 業利益)	1,382	334	571	2,288	-	2,288

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。